

## ロータリー3分情報 No.13 「国際ロータリーテーマおよびプログラムの強調」

報告者: 研修委員会

会長の年次メッセージは、特別プログラムやテーマ、あるいはその他の方法など、その表現形式を問わず、当該年度におけるロータリーのプログラムの遂行において、最大の重要性を持つものである。ガバナーがあらゆる適切な方法によって会長の計画を取り上げることは、ガバナーの務めと切り離すことができないことである。例えば、地区大会とその他の地区会合のテーマにするとか、ガバナー月信、公式訪問、その他地区内のクラブやロータリアンと接する場で紹介することなどである。ガバナーの掲げる地区目標や目的は、会長のプログラムまたはテーマに関連させ、これを支えるものとするのが極めて重要である。そして、地区目標や目的については、それと関連して必ず会長のプログラムまたはテーマについてはっきりと言及すべきである。会長のメッセージはすべてのロータリークラブとロータリアンに知らされ、理解され、効果的に実行されるべきである。

RI テーマは、使用すべき唯一のテーマであって、ほかのテーマの使用は控えなければならない、ということに地区とクラブの全役員の注意を喚起する。

2014-2015 年度 RI 会長テーマ ゲイリーC.K. ホアン ロータリーに輝きを(Light Up Rotary)

2015-2016 年度 RI 会長テーマ K.R. ラビンドラン 世界のプレゼントになろう(Be a gift to the world)